

基盤研究(C)(一般)課題番号：20K03090

「地域への目覚め」を介した日本型複言語・複文化教育モデルと複文化教育交流実験検証」

2022 年度交流実験 実施概要

本プロジェクトは、「弘前×フランス」プロジェクトで得られた経験・知識を基盤に、日常的な無意識の文化への気づきと学びへの興味、他文化を捉え直す視点の獲得をめざす。(2021-)

参加学生のみなさんへ

「初日ツアー」について

自分自身を、よりよいツアーをつくるプロセスに参画する一員だと考えてください。

ツアー中の中身についての質疑応答はもちろん、さまざまな気づきのメモ、ツアー後に浮かんだ疑問、改善案などを整理し、翌日のグループワークでフィードバックしてください。

メモ道具の持参をおすすめします。

8/19(金) 9:00～ !オンライン・アイスブレイク!

8/25(木) ※参加者により手続き等のため大学に寄っていただく場合があります、個別にお知らせします。

現地入り

8/26(金) 交流実験初日

8:40 石場旅館集合/出発 インカム配布とテスト

9:00 *弘南バス久渡寺線・下土手町②(一番町)バス停(石場旅館から5分程度)からバス乗車。当日のみの9:00の臨時路線バス手配済み。各自でバス運賃支払いを(往路500円 帰路420円の予定、1000円札以下のみ釣銭可能、Suica等利用できません)

9:30 久渡寺バス停(終点)着 ※久渡寺では基本的にネットつながらないので注意を!

- ・ペタンク交流+昼食(2.5時間)
- ・久渡寺ツアー(約1.5時間) ※4グループに分かれて(熊野ゼミ3年生4人それぞれに対して弘大生当日参加者、県外学生+参与観察者1名で各グループ5名程度)
- ・りんご畑(徒歩による移動時間含めて約1.5時間)
- ・小沢地区蔵・農家建築めぐり(約1.5時間) ※4グループに分かれて(同上)
*フランス語サークルによるノルマンディー・オージュ地方との農家建築/りんごをめぐる日仏比較@農事組合法人しみず休憩所(自販機・無人販売のアイス等で一服)

16:45 久渡寺線・野元バス停(法人しみずから徒歩1-2分)より乗車

17:10 キャッスル・ホテル前

17:30 石場旅館解散

*お山参詣(宵山)露店や登山囃子大会に興味があれば、ジャンボ・タクシーなど各自手配を。

往路：弘前市役所前 18:02 — 岩木山神社前 18:29

復路：バスなし

石場旅館大広間に資料・図書コーナー設置(滞在期間中)

ツアー準備で読んだ本ほか、ツアーで興味を持ったあとに手に取れる本など、一部にはPOPを付けて展示します



8/27(土) 交流実験2日目

午前の部

10:00 「太宰治まなびの家」(旧藤田家住宅)集合 〒036-8185 青森県弘前市御幸町 9-35

津軽カタリスト・セッティング時間に、2階太宰の下宿部屋等見学*

*以下に留意してください。

①他の来館者の見学を妨げない

②2階へ上がる際は、最大15名まで(建物構造上)のため、分割して上がる

③新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した行動をとる

10:30 朗読劇団・津軽カタリストによる太宰『津軽』ラスト、たけとの再会(運動会シーン)の朗読(脚本化して上演)小説『津軽』の運動会

参考:太宰治『津軽』https://www.aozora.gr.jp/cards/000035/files/2282_15074.html

11:00 ディスカッションテーマ:「運動会」を哲学する 進行:高橋梓(近畿大学)

*アイスブレイクの際の自己紹介に小学校などで自分が経験した「運動会」の時期、観覧の仕方・昼食タイムの様子などを紹介してもらっておくなど

地域文化としての「運動会」、「運動会」という文化、コロナ後の地域性ある地域の運動会・たとえば「ねぶたまつり」のような町内会単位の伝統の継承あるいは未来についてなど

12:30-14:00 昼食(一力蕎麦、ケララ、弁当など)

+弘前大学人文社会科学部棟4F多目的ホールへ移動

午後の部

14:00 前日のツアーのフィードバック(前日のツアー・グループごとのGW *参与観察者もファシリとして各グループに参加)

14:45 全体共有(各グループのツアーがどんなだったか、どんな感想、バージョンアップに向けての新しいアイデアが出たかなど)

15:40-17:10 『交流実験2022 トークセッション-フランス語教員が眺める弘前の地域文化-』参加教員によるプログラム全体についてのトークセッション

*公開するためではなく、記録目的で録音しておきたい。

【参加教員・業務連絡】→当日あるいは後日、参与観察メモを提出いただければ、トークセッションを教員間のフィードバックMTの代替とします。

17:30 仕出し弁当(黙食) <https://note.com/tabisuruhirosaki/n/nf24c73cae4dc>

夜の部

18:30-18:45 弘前ねぶた祭300年 特別運行コース(石場旅館への帰路と交わる付近)へ移動「特別運行」見学 <https://www.hirosaki-kanko.or.jp/edit.html?id=neputa300>

19:45-20:00 特別運行見学終了見込み

20:00-21:30 談話の場(希望者)@石場旅館大広間など

交流実験2022

—交流実験2022
トークセッション—

フランス語教員が眺める
弘前の地域文化

登壇者

國枝孝弘（慶應義塾大学）

釣馨（神戸大学）

松井真之介（宮崎大学）

ジスラン・ムートン（同志社大学）

司会

高橋梓（近畿大学）

日時

2022年8月27日（土）15:40～17:10

会場

弘前大学 人文社会科学部棟4F多目的ホール

【問い合わせ】

熊野真規子（弘前大学人文社会科学部）

frenchpj@hirosaki-u.ac.jp



オンライン・アイスブレイク： 8/19(金)9:00～10:00



木立 理仁

7.28 午後 9:00

昨年度と同様、学生同士での交流を深めるため、自己紹介スライドを2～3枚（ひとり3分程度）でご用意していただきたく思います。その際には以下を明記してください。

- 名前（自分の写真付き）
 - 所属（在籍大学・学部学科等）
 - 出身地
 - 小学時代の運動会について（開催時期、誰が応援・観戦に来るのか、お弁当を食べるのか、はたまた出店はあったかなど、当時の様子を教えてください！）
 - 他、趣味や交流実験の抱負等あれば
- 以上がテンプレートですが、運動会の写真を載せるなどして自由に自己紹介しましょう！ よろしくお願いたします。

【現地 参加予定者リスト】

県外学生等

近畿大：学部生 3 名（法学部 3 年 2 名、国際学部 2 年 1 名）

OB 1 名

慶応 SFC：学部生 3 名（総合政策学部 4 年 2 名、2 年 1 名）

研究者

高橋梓 近畿大学法学部

松井真之介 宮崎大学多言語多文化教育研究センター

安藤博文 静岡大学ほか

國枝孝弘 慶応義塾大学総合政策学部

釣馨 神戸大学ほか

MOUTON Ghislain 同志社大学グローバル・コミュニケーション学部

三久保美加（フランス地方菓子・伝統菓子研究）※8/24～8/27 実験参加は初日のみ

熊野真規子 弘前大学人文社会科学部

現地参加学生(弘前大)：

熊野ゼミ 3 年：4 名 *ツアー準備・調査

熊野ゼミ 4 年：2 名 *昨年度企画準備経験者

多文化共生コース 3 年：2 名 *昨年度交流参加経験者, フランス語サークル

多文化共生コース 2 年：3 名 *フランス語サークル

実験補助者等

プロジェクト OB 鎌田翔至 2022.3.社会行動コース卒（2022 年度研究支援員）8/26○

プロジェクト OG 野呂愛華 2019.3.欧米文化コース卒 8/27○

弘前大学人文社会科学部コミュニケーション講座

基盤研究(C)(一般)課題番号：20K03090 代表、「弘前×フランス」プロジェクト代表

熊野真規子

frenchpj@hirosaki-u.ac.jp

kumano@hirosaki-u.ac.jp



所属

氏名

青森県立弘前高等学校

若菜